

☆ 6月の池高 ☆

6月1日(月)から通常授業がはじまりました。本来であれば、6月は、学校祭の準備を始めたり、野球部の試合を池高みんなで応援に出かけたり…、と活気あふれる時期ですが、今年は学校祭も野球応援も中止。池高生は、気持ちを切り替え、また、地域の方々からご協力をいただきながら、学習にしっかり取り組んでいます。

【6月12日(金) 野鳥観察】

2・3年生合同の『生物』の時間に、池高の周辺で野鳥観察を行いました。この日は、風が強かったため、外出を自粛した野鳥さんたちが多く、ちょっと残念な結果となりましたが、なまらかっこいいカラスさんや、めちゃかわいいスズメさんも、みんなで観察することができました。

野鳥さんたちは「何だか恥ずかしい♡」と照れていました。



マイナスイオンを全身に浴びながら、
観察場所を探します。



池高の野鳥博士、佐藤先生の
説明を熱心に聞く生徒



「あ、いた、いた！」
「なんていう鳥かな？ 調べよっと。」

【6月17日(水) 手作りマスク寄贈】

池田町内の各事業所さまが、『池高生が安心して学校生活を送れるように』と、ウイルス対策の品々を寄贈してくださっています。

この日は、『クローバー共同作業所』と『就労支援事業所こんぱす』で活動する皆さまの手作りマスクが、池高の全校生徒と教職員分(1人3枚ずつ)届けられ、生徒会長の西山くん(3年・池田町出身)が、代表して謝辞を述べ、受け取りました。



後日、十勝毎日新聞にも
このことが掲載される予定です。

【6月23日(火) 出前授業】



日ごろから、地域で活躍されている方々が、池高で授業を行ってくださっています。

この日は、十勝池田町農業協同組合 常務理事の大塚さまが来校し、『政治・経済』を学ぶ3年生へ、『農協の仕組みや役割』や『十勝の農業の現状』などについて、詳しくご説明していただきました。

たくさんの方々の尽力によって、十勝の食が守られていることを学ぶことができました。